

株式会社 ジー・エム・エス

SDGs宣言

当社は、「環境に配慮し資源の再利用を積極的に行い、顧客の信頼を第一にしたSDGs経営に取り組んでおります」をモットーに、これからも、環境にも優しい製品販売を通じ、自社に発展と地域経済への貢献により地域の持続可能性向上を目指します。

2023年6月28日
株式会社 ジー・エム・エス
代表取締役 池田 正樹

■ SDGsの達成に向けた取組 ■



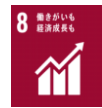
ゴミ・廃棄物削減



未来の地球環境を守るため、自社で排出する廃棄物の削減やリサイクル等の活動に努めます。

【具体的な取組】

- 廃棄物排出量の削減、リユース・リサイクルの推進
- ペットボトル・空き缶の分別回収やリサイクル活動
- ペーパーレス化の推進
- 廃棄物の管理体制の強化（廃棄物処理法の順守、廃棄物管理責任者の選任等）



省エネ・節電



CO2排出抑制のため、さらなる省エネ・節電を推進します。

【具体的な取組】

- 照明のこまめな消灯や待機電力の節約
- LED化の推進
- 再生可能エネルギーの導入・利用推進
- 工程改善等ロス削減による省エネ推進



環境配慮型サービス・製品の提供



持続可能な社会の実現のため、環境配慮型製品・サービスの提供を推進します。

【具体的な取組】

- 廃棄製品を回収し、原材料として再利用
- 自社の製品・サービスで、天然素材やフェアトレードな材料を利用
- 持続可能性を確認できる原材料（FSC認証やMSC認証等）の使用
- 製品・サービスの環境に配慮した企画開発・設計基準の設定



情報漏えいの防止



各種機密情報の保護の重要性を従業員全員が認識し、情報漏えい防止に努めます。

【具体的な取組】

- 顧客情報取り扱いに関するマニュアルの制定
- パソコンや記憶メディアの取扱いルール制定
- 情報セキュリティの第三者認証取得（プライバシーマーク、ISO27001など）
- 情報漏えいに関する研修の実施



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。